

24教健第964号  
平成25年 3月12日

一般社団法人愛知県学校薬剤師会会長様

愛知県教育委員会教育長  
(公印省略)

平成24年度毒物劇物業務上取扱者防災対策調査の結果について  
(通知)

日ごろから学校における薬品の管理等に御協力をいただきありがとうございます。  
さて、今年度、県内の中学校（名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市に所在するものを除く。）を対象として、愛知県健康福祉部健康担当局医薬安全課により毒物劇物業務上取扱者防災対策調査が実施されましたが、このたび、その調査結果について、平成25年3月7日付け24医安第912号で愛知県健康福祉部健康担当局長から別添のとおり通知がありました。

つきましては、この調査結果を踏まえ、学校における劇物を始めとした薬品の適正管理が徹底されるよう、引き続き学校に対する御指導及び御助言をよろしくお願いいたします。

担 当 健康学習課保健グループ（三浦）  
電 話 052-954-6794（ダイヤルイン）  
ファックス 052-954-6965

写

24 医安第 912 号  
平成 25 年 3 月 7 日

愛知県教育委員会教育長殿

愛知県健康福祉部健康担当局長

平成 24 年度毒物劇物業務上取扱者防災対策調査の結果について  
(通知)

平成 24 年度毒物劇物業務上取扱者防災対策調査については、平成 24 年 9 月 6 日付  
け 24 医安第 515 号で通知したところですが、このたび調査結果を別添のとおり取り  
まとめました。

立入調査の結果において主な不適事項は毒劇物の貯蔵設備に関すること及び危害  
防止規定の未作成等ですが、保管庫内に使用見込みのない毒劇物が長期間保管された  
ままとっている事例も散見されましたので、この結果を踏まえ毒劇物による危害防  
止がより一層図られるよう努めてください。

なお、各保健所長、県民生活部長及び愛知県私学協会長には別に通知しました。

担 当 医薬安全課毒劇物・麻薬・血液グループ

電 話 052-954-6305 (ダイヤル)

ファクシミリ 052-953-7149



## 平成24年度毒物劇物業務上取扱者防災対策調査結果

## 1 調査期間

平成24年10月1日から平成25年2月15日まで

## 2 調査実施機関

県保健所

## 3 調査対象施設

県内の中学校（ただし、名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市に所在するものを除く。）

## 4 毒物劇物取扱実態調査票回収数

計 236施設（50市町村）

## 5 調査票から判明した取り扱う毒物劇物

## (1) 毒物

水銀	62施設
ネスラー試薬	13施設
黄りん	1施設

## (2) 劇物

塩酸	231施設
水酸化ナトリウム	222施設
過酸化水素水	163施設
アンモニア水	146施設
塩化銅	111施設
硫酸	88施設
バリウム化合物	63施設
メタノール	46施設
硫酸銅	25施設
硝酸	15施設
水酸化カリウム	11施設
ヨウ素	8施設
ホルマリン	5施設
硝酸銅	1施設
硝酸銀	1施設
重クロム酸カリウム	1施設

(※劇物にあつては、各施設での取扱いの多い5品目を回答)

## 6 立入調査施設数

計 108施設

## 7 立入調査結果

適施設数（下表の調査項目が全て適であった施設）	47
不適施設数（下表の調査項目のうち1項目でも不適があった施設）	61

調査項目		不適施設数
貯蔵設備	① 毒劇物専用の貯蔵設備があるか。	45
	② 施錠設備があるか。	0
	③ 医薬用外毒物（劇物）の表示があるか。	14
管理・取扱い状況	④ 管理者（責任者）を取り決めているか。	1
	⑤ 鍵の管理は適正か。	2
	⑥ 受払簿（管理簿）の作成、在庫の定期点検をしているか。	3
	⑦ 毒物劇物を貯蔵設備以外に放置していないか。	7
	⑧ 飲食物の容器を使用していないか。	5
	⑨ 小分けした容器に医薬用外毒物（劇物）の表示はあるか。	16
	⑩ 適正な廃棄を行っているか。	0
	⑪ 危害防止規定を作成しているか。	29
	⑫ その他	0

※保健所ごとの詳細については別紙のとおり。

